

お互いさまの地域づくりを考えるつと ～住民参加型在宅福祉サービスってなんだろう～

住民参加型在宅福祉サービスは、サービスを利用する人も提供する人も同じ地域に住む住民同士「みんなでお互いに助け合っていこう」ということを目的に活動を行ってきました。では、現在活躍している方々はどんなことを考えながら活動をしているのでしょうか。

長野県内の住民参加型在宅福祉サービスの様々な実践を通じ、参加者のみなさんと共有し、住民参加型在宅福祉サービスの成り立ちや、お互いさまの地域づくりについて改めて考えます。

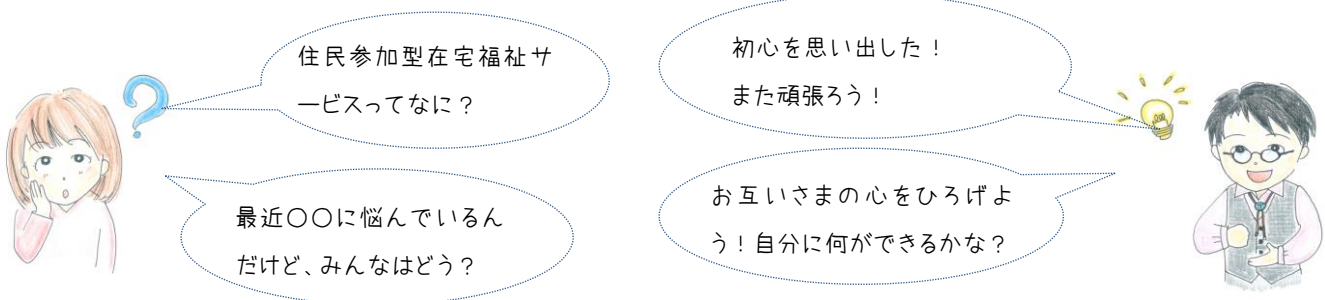
活動している人、活動をしているけどモヤモヤしている人、これから何か始めたい人、どんな活動があるか知りたい人、地域の課題を見つけた人、誰かとつながりたい人、みんな集まって話しませんか？

日時：平成30年9月26日（水）13:00～16:00

会場：長野県社会福祉総合センター 講堂（長野市若里 7-1-7）

参加費：1,000円（信州くらしの支えあいネットワーク団体 500円）

| | |
|-------------|--|
| 13:00～14:15 | <p>トークセッション 「お互いさまの心を届けよう」 “あったらいいな”から始まった住民参加型在宅福祉サービスの原点をひもとき、活動の意味を振り返り、全員参加でお互いさまの地域づくりについて考えます。 コメンテーター：小林 博明氏（まちの縁側育みプロジェクトながの代表） コーディネーター：新井 厚美（信州くらしの支えあいネットワーク会長）</p> |
| 14:15～14:30 | 休憩 |
| 14:30～15:30 | <p>グループワーク 「活動を長く続ける秘訣とは」（活動者を大切にしている取り組み） 単なるサービスの提供者ではない、活動者を大切にしている取り組みについて、考え、情報共有し、活動者が長く活動を続けるためのヒントになるように考えます。</p> |
| 15:30～16:00 | まとめ・情報交換 |



申込締切：9月20日（木） 長野県社会福祉協議会（FAX 026-228-0130）あて
申込書、事前アンケートはHPからダウンロードできます。（<http://www.nsyakyo.or.jp/>）

主催：信州くらしの支えあいネットワーク
問合せ：長野県社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉グループ
電話：026-226-1882 FAX：026-228-0130 E-mail：tiiki@nsyakyo.or.jp